

コロナウイルスに対する勝利！

チャリティ・ブークラー・ケイム

この一月に、教会の友人たちがコロナウイルスのことを話していました。

私はニュースの報道を見てはなく、このウイルスのことも聞いていませんでした。

それで私は、冗談半分に、こう言いました。

「そのウイルスをもらうには、ビールを飲む必要があるのかしら？」（『コロナビール』はメキシコのビールの銘柄）

それから二ヶ月が過ぎた今では、私たちはみな、このことばの意味することを良く知っています。

Victory Over Coronavirus! - A Prophetic Dream

Submitted by Charity Kayembe on March 23, 2020

(<https://www.cwgministries.org/blogs/victory-over-coronavirus-prophetic-dream>)

Japanese translation:

Eternal Life Ministries

P.O.Box 20 Hiroshima-Ujina Japan 734-8691

<http://www.eternal-lm.com>

自然の領域に目を向けて不安になるのは簡単ですが、神は、私たちがそうなるのではなく、霊の領域に私たちの思いを留めるよう呼びかけておられます（ローマ8・6）。

私たちは、ニュースの報道やこの物的世界で見られることに焦点を定めるべきではなく、むしろ、上にあるものを求め、目に見えないものに目を向けるべきです（コロサイ3・1〜3、第二コリント4・18）。

私たちは、どうやってそれをするのでしょうか？

目に見えない霊の領域を見る一つの有力な方法は、夢を通してです。

私たちは、自分の夢をばからしいものとして退けてしまうことがよくありますが、本当は、それらは啓示なのです。

ばかげたこととして、ないがしろにしてしまいがちなことが、実は、聖なることであり、象徴（シンボル）によるコミュニケーションなのです。

私たちが夢を尊ぶようになると、すぐにわかるのは、そういう『おかしな』夢と思われるものを通して聖霊が語りかけておられ、御思いや知恵や慰めなどを、私たちの夜の幻（夢）を通して伝えておられることです（民数記12・6、使徒2・17）。

2019年12月23日にキャサリーナが見た夢

キャサリーナは、私たちのオンラインによる『夢の学び』のコースの受講生であり、神が夜語られるこの絵画的言語（夢）を解き明かす方法を学んだ学生の一人です。

夢は、私たちの心の隠れた場所に隠された富を見つける、天の宝探しのようなものです（イザヤ45・3）。彼女は以下に紹介する感動的な夢をメールで私に送ってくれました。

父なる神が彼女の夢の中に溶け込ませてくださったシンボルや、比喩、ワードプレイ（ことばの軽妙なやりとり）などを解くことは、私たちにとって楽しいことでした。

キャサリーナはこう書いています。

「今朝、私が目を覚ますと、主は、私が昨年の12月に見た夢のことを私に思い起こさせてくださいました。」

「2019年12月23日に見た夢」

『私は大ぜいの人と会っていて、みんなはのどが渇いていました。』

私は冷蔵庫で飲み物を探しましたが、ハーフボトル（半分の量しか入っていないもの）のコロナビールしかありませんでした。

私はそれを取り出し、空にし、そして投げ捨てました。

私は何か飲み物を買いに、コストコに行くことを考えていました。

ところが、玄関のベルが鳴り、私の友人のビクトリア (Victoria) が入って来ました。私たちはおしゃべりをし、彼女は、私や、そこにいたみんなを助けてくれました。

それから私がテレビのほうに目を向けると、ティナ・ターナー (Tina Turner) アメリカ人の女性歌手) が6月24日で100歳になる (turn) とアナウンスしました」

私はキャサリーナの許可を得て、私たちが彼女の夢からいっしょに解き明かした啓示をお話します。

【行動】 コロナを除去すること。ビクトリアが来て助けること。

大きな祝い事がすぐにアナウンスされたこと。

【感情】 コロナを除去したい。平安、そして援助に対する感謝。

【セッティング】 現実の生活で、私たちはぜひともコロナ (ウイルス) を除去して勝利 (ビクトリー) を見たいと望んでいる！

人々は肉体的にも、情緒的にも、霊的にも困窮している。

この夢の中でもそうであるように、人々は飲み物を求めてコストコに出かけているが、何よりも世界が必要としているのは、彼らが二度と渴くことのない聖霊の水である。

「解き明かし」

この困窮のただ中でも、キャサリーナは平安で満ちています。

明らかに、コロナビールのあのボトルは、コロナウイルスのことを比喩的に表しています。

この最初のシンボルは、励ます意味合いのものです。

なぜなら、神は私たちがコロナ・ウイルスに対処して除去できることを示しておられるからです。すなわち、そのビールを注ぎ出して排出することによって表されています。

神はこの状況に関してご自分の視点を明らかにしておられます。

すなわち、それは本当は私たちにとって大きな脅威のようなものではないことです。

なぜなら、それは『ハーフボトル』、一瓶の半分の量にすぎないからです。

それは、一樽たるもの量のコロナではなく、一ケースもの量のコロナでもないのです。

それはたった一本のボトルにすぎず、しかも、ほぼ空なのです。

別の言い方をすれば、そのボトルに一部しか入っていないかったことは、それがほぼ無くなっていることを意味します。

私たちは、コロナウイルスが私たちの生活を長い年月にわたって混乱させるようになると思って、恐れたり心配したりする必要はないのです。

神が私たちに示しておられるのは、私たちには果たすべき役割があることです。

すなわち、信仰に満ちた私たちのとりなしの祈りと介入を通して、私たちはそれを効果的に除去することが可能なのです。

ハレルヤ、これは良い知らせなのです！

●天は私たちを待っている

ただし最初は、私はこの出来事の順番がちがっていると思っていました。

この夢で、彼女の友人のビクトリア (Victoria) は、真の友であられるイエス様を表しています。

すなわち、兄弟よりも親密で、私たちの勝利 (Victory) であられる方です。

キャサリーナがあのコロナを投げ捨てた後に、Victory (勝利) であられるイエス様が来られたことが、意味をなしていなかったのです。

その逆であるべきではないでしょうか？

最初にイエス様が来られて救いをもたらしてくださり、その後で、彼女は勝利を得て、コロナを除去できるはずではないでしょうか？

けれども、神はご自分の見方を私たちに示しておられるのです。

すなわち、あの十字架を通して、彼はすでに救いをもたらしておられます (第一コリント 15・57)。

イエス様は、すでに私たちに勝利を与えてくださり、私たちを圧倒的な勝利者としてくださっているのです（マタイ10・1、ローマ8・37）。

私たちが神を待っているわけではありません。天が私たちを待っているのです。

●神の子どもたちの振る舞い方

天国を代表する人たちとは、どういう人々でしょうか？

王なる方の子どもたちは、どのように行動するのでしょうか？

彼らは、彼らの父なる神の権威によって歩み、彼の御名を用いて神の完全なご計画とご目的を遂行するのです。

天の王室は、天で許容されることのないどんなことをも、地上で許容することはありません（マタイ16・18、19）。

成熟した神の子どもたちは、感染を許しません。なぜなら、天国にはそれが存在しないからです。彼らは病気を恐れませんが、なぜなら、彼らに委ねられた命令は、病人をいやすことだからです。

彼らは感染症のことで思い煩いません。なぜなら、彼らに託されていることは、レプラ患者たちを清めることであり、さらには死人たちをよみがえらせることだからです（マタイ10・8）。

私たちは、天の御国のそういう代表者たち、大使たちなのです。

そして、この闘いに勝利するための最も効果的な方法の一つは、天の軍事連合体における天使たちと私たちがパートナーになることです。

この世界でキリストの体としての教会に権威が与えられているゆえに、私たちには、神のみこころが天において成るように地上で成るようにするべく、神の軍勢（天使たち）を活発に働かせる権利があるだけでなく、その責任もあるのです。

● 転換の時

この夢の中で、画期的な祝い事がテレビでアナウンスされました。

テレビ（Television）のワードプレイ（ことばの遊び、軽妙なやりとり）として、

「Tell a vision」（幻を告げる）があります。

神が告げておられるこの幻は、コロナウイルスに対する勝利（Victory）の幻であり、この勝利により、大いなる祝い事が生じることでしょう。

この夢は、このウイルスの「転換」（Turnaround）が生じることを示しています。

それは、彼女（女性歌手、ティナ・ターナー）の名前であるターナー（Turner || 転換者）に関するワードプレイによっても明らかに通ります。

現実の世界のこととして、ターナーは80歳です。

つまり、彼女の100歳の誕生日より20年前であることを意味します。

ですから、これは、時間を早めることについての描写でもあるのです。

すなわち、ふつうなら長くかかる期間を、ずっと早く来させるようにスピードアップさせることです。

コロナウイルスを終わらせるために、私たちは祈りを通してそれを行うことができます。

キャサリーナは彼女の夢の『100』という数字を、実際の生活のあることと、うまくマッチさせました。その夢で、それは100年（歳）でしたが、彼女は、それが100日間のことを言っている可能性があるという理解しました。

彼女がこの夢を見たのは2019年12月23日ですが、それから100日目（4月1日）になることに彼女は気付きました。

私は、神が何らかの潜在的な出口を私たちに提供しておられるのだと信じています。

つまり、時系列を加速することが可能であることを預言的に告げておられるのです。

私たちはそのことのために、信じて祈ることができます。

（三月にこの記事を掲載して以来、私たちの祈りが答えられつつあることを確認する記事を、読者のみなさんが送ってくれました。

たとえば、4月1日、ニューズウィーク誌は、コロナウイルスのワクチンの開発における『重要な突破口』のことを報じました。

また4月2日、ステファン・スミス博士が同様のニュースをアナウンスして、「これは、このパンデミックの終わりの始まりであると思う」と述べました。神をほめたたえます！

ちょうど、エリヤが干ばつの時に突破口を祈り求めたのと似ています。

初めは、自然的には何の変化も見られませんでした。

ところが、エリヤは激しい雨の轟音を聞いたと主張し、自分のしもべにそれを見に行かせることを続けました。

エリヤがそのことを祈り続けていると、七度目に彼のしもべが見に行った時、人間のこぶしほどの大きさの雨雲がありました。

先ほどの読者たちからのそういうすばらしい確証の知らせが、私たちの「雨雲」なのです。

それらは、私たちが霊において感じ取ってきたことについての、自然の領域における確証なのです。

そして、「ほんのしばらく」して、どしゃぶりの祝福や、祈りの答えが、すべての人に見られるようになるでしょう。(第一列王記18・41〜45)

●神のご計画とは？

アモス書3・7は、主は、ご自分の凶り事をご自分のしもべたちに示さないでは、事をなさらないと書いています。

「なぜなら、主なるイエホバは、ご自分の凶り事をご自分のしもべたち、預言者たちに示さないでは、事をなされないからである」（アモス3・7）

この状況における神のご計画とは何でしょうか？

私たちはこの夢を通してそれをかいま見たのです。

すなわち、神の心は、ご自分の成熟した息子たちや娘たちが立ち上がり、権威を握り、このコロナウイルスを取り除くことです。

私たちにはキリストにあつて権威があり、彼の御力をもって、それを「注ぎ出して排出する」くらいに容易に行うことが可能なのです。

●この夢を2019年12月23日に見た意味

重要なのは、キャサリーナがこの夢を2019年12月23日に見たことです。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の始まりは、いつだったのでしょうか？

ニューヨークタイムズ紙の記事によると、中国の武漢でL氏が、

「最初に発病した患者の一人でした。彼は12月23日に発熱し…」
励ましとなるのは、この記事が続けてこう述べていることです。

「その後、彼は回復し、…彼の家族はだれも病気になっていません」
神をほめたたえます！

このウイルスが中国で発生している一方で、地球のその反対側で、神はアメリカ合衆国においてご自分に耳を傾けているご自分の一人の娘に預言的な夢を与えておられるのです。

信じられないようなことではないでしょうか？

まさに同じ時に、です。

この問題が生じたことを世界が知るよりも前に、父なる神はご自分の視点と約束をすでに伝えてくださったのです。

私たちが尋ねるよりも前に、彼はすでに答えておられたのです（イザヤ65・24）。

イエス様こそ私たちの解決策であられ、私たちのいやしであられ、私たちの健康、そして私たちの平安であられるのです。私たちには、恐れるものは何もないのです。

●コロナウイルスの恐怖に打ち勝つこと

ところで、もしあなたが恐れているとしたら、どうでしょうか？

あらゆるニュースの報道、さまざまな制限や閉鎖や隔離などが、あなたに迫っているとしたら、どうでしょうか？

あなたの内にストレスや不安が忍び寄るのを感じるとしたら、どうでしょうか？

あなたは神の視点を持ちたいと思うはずです。

それは、キャサリーナがしたように、自分に示された夢による神の御声を尊ぶことにより、また、耳を傾ける祈りを通して神の御声を尊ぶことによつてです。

スーザンが聞いた慰めのことば

スーザンも、天の御父に耳を傾ける女性です。

彼女は、コロナウイルスの恐怖に勝利する方法を主に尋ねた時に、主が彼女に語りかけてくださった慰めのことばについて、こう述べています。

「私はイエス様に、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への恐れを追い出すために、どうすれば全き愛を持つことができるかを尋ねました。

すると彼はこうお答えにりました。

『あなたは今そのことを行っています。

私に目を向けなさい。それが、恐れを克服する方法です。

私があなたの内におり、あなたの右にいとことをあなたが本当に知って信じているなら、あな
たを震え上がらせることのできるものは何もありません。

もちろん、御父のほかは、です。

彼の御前でいくらか震えるのは良いことです。

地獄の穴に由来する小さなウイルスへの恐れを、どうしてあなたは自分の想像の中で大きなモン
スター（怪物）にするのですか？

あなたは、私があなたに命と豊かな健康と完全な守りとを、あなたのそばで、またあなたの心の
内で与えている者として思い描いているか、それとも、あなた自身を病弱で、私も私の助けもない
者として見ているか、そのいずれかです。

私はあなたの避難所です。

私の平安の内にとどまりなさい。

命と健康と愛を確かなものとする私を思い描くこと（絵）、それに焦点を当てなさい。

私の羽根があなたを覆っているのを見なさい。

そこには、どんな不快なものも入ることができません。

私こそが命を与える者であり、命の保護者です。

私はその命なのです。

私がとどまっている所に、命がとどまっています。

あなたが私の愛の内にとどまるのは、絶えず、あの思い描くこと（絵）にあなたの知性を引き戻し、そして、あなたの心の内に沸き上がる優しい（愛の）思いを流れさせることによってです。

全き愛は、私があなたの内にとどまり、あなたが私の内にとどまることに掛かっています。

ですから、これは今の時の小さな衝撃にすぎず、私はそれを益に変えます。

すなわち、私の体（神の民）に対して私に目を向けさせることにより、また、彼らが今まで一度も知ったことのないような、信仰と愛と平安によって歩むようにさせることによってです。

あなたは私のしもべであって、恐れの上もべではありません。

私と手を携えて歩むことにより、勝利の内を歩みなさい。

今こそ、信仰を深め、私のことばを本当に信じるための時です。

私はコントロールしています。

恐れてはいけません、我が子よ。

すべてのことに、愛をもって打ち勝ちなさい』

●あなたの場合はどうでしょう？

信仰と平安を産み出し、あなたの恐れを鎮めるために、神は、あなたにどんな絵を与えようとしておられるのでしょうか？

『神の視点になかった生き方』をあなたに示して下さい。聖霊に求めてください。あなたの心の内で、そのことだけに焦点を当ててください。

コロナウイルスについて、神ご自身が思い、感じ、そのことについて述べておられることだけを、思い、感じ、告白してください。

私たちは、神と完全に合意する時、彼の数々の奇跡を私たちの世界に導入する立場に立つのです。天は主のものですが、彼は地を人の子らに与えておられます（詩篇 115・16）。

それは私たちのことです。

私たちの地を、まさに天に似たものとするのは、私たちの責任です。

天使たちの軍勢が私たちのために戦うべく、私たちは彼らに委託しようではないでしょうか。彼らは、配置され派遣されることを待っているのです。

「彼らはみな、務めに就いている霊たちであって、救いを相続しようとしている人たちのために、奉仕の務めのために遣わされている者たちではありませんか」（ヘブル 1・14）

これらの夢や幻は、神がこの状況をどのように見ておられるかを私たちに示しています。

この夢を通して私たちは慰めのメッセージを見出します。

すなわち、それがほぼ終わっていることを私たちは見えています。

あのコロナ・ビールは、半分が空であったことを覚えているでしょうか？

神は、コロナウイルスの終わりが近いことを私たちに示しておられるのです。

それは、ほぼ無くなっているのです！

そして最も重要なこととして、私たちは天国を代表する者たちとして、そのことに関してできることがあります。

キャサリーナがコロナ・ビールをさつと簡単に除去したように、私たちも、御霊に導かれて行う私たちの命令や、権威ある宣言、私たちのとりなしの祈りを通して、コロナウイルスを除去することができるとです。

そして、この夢で示されたように、私たちが私たちの役割を果たす時、**Victory**（勝利者）であられる方）が入って来てくださるのです。

イエス様こそ私たちの**Victory**（勝利）であられ、彼は、もうその途上におられるのです。